



千葉労働動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

No. 4466
96.9.17

習志野運輸区 点呼問題

事実をねじ曲げ 助役をよう謹!

点呼問題で団交

九月九日、習志野運輸区の点呼問題について団交が開かれた。「点呼問題」とは、七月二日の朝、習志野運輸区で起きたJR東労組と当局の癒着体質を象徴するような事件である。

この日、出勤してきたJR東労組所属のA運転士は、始業点呼をとらず携帯時刻表だけを持って「じゃあ」と乗務に行ってしまった。勤務アケでちょうどその場に居合わせた動労千葉の組合員は、この状況を見て「点呼をとらずに行かせてしまったいいのか」と当直助役に問い質し抗議した。ところが当直助役は、「雨が降っているのに呼び

1 前記事態について、千葉支社としての見解、責任の所在、今後の対応方を明らかにすること。

点呼については、会社としても厳正かつ重要な位置づけとして執行しているところであり、今回の事象については、勤務の厳正を欠いた不都合な行為であると考えている。なお、点呼の厳正については、今後も厳しく指導していくこととする。

2 組合所属により、業務上の取り扱いについてまで、不当な差別を行なうような対応を直ちに中止すること。

そのような事実はない。

戻すのはかわいそうだからよ」「そんなに言うならお前を処分するぞ」「うるせい……」等、信じられない暴言を浴びせて就業違反行為を容認し、逆に当然の意見を言った動労千葉の組合員をどう喝したのである。まさに常識を疑う他ない対応だ。

助役擁護に終始

千葉支社は、別掲のとおり、回答書で「不都合な行為であると考えている」と謝罪した。また、当事者の処分も行なわれていた。しかしこの日の団交は、当直助役やJR東労組の組合員をかばい、よう護しようという姿勢がありありと見てとれる極めて異様な対応に終始した。

例えば、事実の調査については「当直助役とJR東労組組合員に事情を聞いただけなのだ。居合わせた動労千葉の組合員は、一言も事情を聞かれてはいない。また、当日当直助役とのやり取りの最後の方には別の運転士(国労所属)も居合わせているが、もちろん一言も聞かれてはいない。それどころか、その場には車掌担当の当直助役も居た。千葉支社は、「車掌担当の当直助役からも事情は聞いた」としたが、事実経過が食い違うところについて「車掌担当の助役もそう言っていたのか」と質すと、「その辺はわからない……」と繰り返すありさまだ。実際、事実経過はかなり食い違っている。例えば、当局主張

では「当直助役は二階から大声で叫んで呼び戻そうとした」「雨が降っているからかわいそうじゃないか」と言っていない」と言うのだ。もちろん百%ウソだ。この辺の団交でのやり取りも次のようである。

組 何でその場に居た動労千葉の組合員からは事情を聞かないのか。

当 ……大幅に事実が違ってれば聞くが、……。

組 車掌担当の当直助役からは聞いたのか。

当 聞いた。

組 何と言っているのか。

当 車掌担当の助役も確かに居たが、…… 電話対応などしていてその辺は判らない。

組 私は当事者だが、「そんなに言うならお前を処分するぞ」とまで言われた。

当 それは…… 助役の対応に不都合な面があったことは確かなので……。

事実をねじ曲げ

さらに千葉支社は次のように事実をねじ曲げる。

当 「輸送混乱の電話対応などで、(ホーム詰所に)電話するのが少し遅れたため、戻そうとしたが間に合わないの電話点呼をした。

組 事実とは全く違う。私が呼び戻せと言ったのは七時四〇分だ。徒歩時間を考えても、十分間に合う時間だ。当直助役にも、徒歩時間十分を考えると十分間に合うではないかとはつきり言ったが、当直から



は、「雨が降っているのに濡れちゃうじゃないか」という言い方をされた。

組 ……。

組 しかも当直は、「うるせいのが居るから電話点呼をとるからよ」という対応をしているではないか。

当 確かに「うるせい」と言っ

たのは事実だが、その辺のニユアンスは違うようだ……。

結託体制の末路

まさに、助役や東労組よう護の姿勢がありである。しかも、この団交のち方自体が異常であった。千葉支社は、申し入れから一カ月も団交の日程を設定しようとしなかったのだ。そして、前述のような一方的な「事情聴取」だけをして、ごく軽い処分をだしてしまい、それから団交を開いたのと同様、結局、不問に付したのと同じようなものである。

また動労千葉は、この点呼問題については、直後に運輸区的首席助役にも抗議を行なっているが、現場は現場で問題を握りつぶそうとしていた。

まさに、JR総連・革マルとの結託体制極まれり、と言う他はない。